

## 平成 30 年度病床機能報告の訂正事項について

平成 30 年度病床機能報告の報告結果に関して、令和 2 年 7 月 1 日に公開したところですが、訂正事項が判明したため、データを精査しました。

精査した結果、訂正事項は以下のとおりですので、お詫びして訂正します。

### 《各コードや表記に関する訂正事項》

- オープンデータ医療機関コード・オープンデータ病棟コードの再付番  
オープンデータ医療機関コードについて、一部の医療機関で過年度分のコードと異なるコードが付番されていたため、同じコードが割り当てられるよう再付番を行いました。  
また、オープンデータ病棟コードについて、一部の医療機関でコードの重複が確認されたため、再付番を行いました。
- 二次医療圏コードから構想区域コードへの変更  
病院病棟票（D 列～E 列）、病院施設票（E 列～F 列）、有床診療所票（D 列～E 列）に記載されている列名を二次医療圏コード・二次医療圏名から構想区域コード・構想区域名に変更しました。
- 一部の構想区域コードの訂正  
一部の構想区域コードに誤りが確認されたため、構想区域コードを訂正しました。
- 構想区域コード、市町村コードの表示に係る訂正  
一部の医療機関で構想区域コードまたは市町村コードが誤って表示されていたため、データを訂正しました。
- 市町村名称の訂正  
市町村名の表記について、都道府県名から記載されている医療機関、都道府県名が省略されている医療機関が混在していたため、都道府県名からの表記に統一しました。
- 手術総数および全身麻酔の手術総数の再集計  
病院病棟票の手術総数（GB 列～GN 列）、全身麻酔の手術総数（GO 列～HA 列）、有床診療所票の手術総数（HT 列～IF 列）、全身麻酔の手術総数（IG 列～IS 列）の各医療機関における件数について、再集計しデータを変更しました。
- 少数秘匿化処理時の記号の変更  
各医療機関での手術件数等の数値に対して、10 未満の場合は秘匿化して記号に置き換えています。この記号を「※」から「\*」に変更しました。

- 医療機能の表記方法の変更

病院病棟票の医療機能（J 列～K 列）、有床診療所票の医療機能（K 列～L 列）での「休棟中」の表記方法について、調査票に合わせて「休棟中（再開予定）」と「休棟中（廃止予定）」の区別がつくよう表記を変更しました。

《個別の医療機関データの削除を伴う訂正事項》

- 病院票・有床診療所票の重複データの削除

一部の有床診療所が病院票にも重複して掲載されていたため、当該医療機関を病院票から削除しました。

- 有床診療所票の重複データの削除

一部の医療機関が重複して掲載されていたため、一方を削除しました。

- 病棟の重複データの削除

病院病棟票において、一部の医療機関で病棟データの重複が確認されたため、重複データを削除しました。

以上